



本郷地域自治区 地域協議会だより

◇第5回本郷地域自治区地域協議会臨時会（令和5年3月22日）

第5回地域協議会において、宮崎市地域コミュニティ活動交付金事業について、本郷まちづくり推進委員会小倉会長より説明があり、令和4年度事業実績報告及び収支決算並びに令和5年度事業計画及び収支予算が承認されました。

また、地域のお宝発掘・発展・発信事業については、本郷山華会落合会長より説明があり、令和4年度事業実績報告及び収支決算並びに令和5年度事業計画及び収支予算等が報告されました。

◇令和5年度宮崎市地域コミュニティ活動交付金事業（本郷まちづくり推進委員会）

事業名 (予算額 円)	事業内容
青パト活動支援 (169,000)	青色パトロール隊の活動支援を行う。活動向上のための定例会、講習会、研修会、意見交換会を実施する。
本郷地区防災 (498,000)	本郷中学校、本郷小学校、国富小学校の防災倉庫資機材の点検を実施する。本郷地区自治会連合会と協力し、本郷地区全体の防災訓練を実施し、地域住民の防災意識の向上を図る。
子育て支援 (90,000)	本郷児童館と共催し、未就学児の親子・小学生を対象に、親子で音遊び、子育て講演会等を実施する。
本郷地区生活支援 体制づくり (162,000)	ボランティアセンターで困りごとなどを一括受けて、登録ボランティアで対応する。ボランティアは、定期的に研修会を実施して、スキルアップを図る。昨年実施したアンケートを参考に、支援内容、運営方法を検討する。
山崎川に ホタルを飛ばそう (50,000)	山崎川の草刈り、美化活動のほか、ホタルの餌となるカワニナの採取・放流などを行い、ホタルの飛び川として地域の人に愛されるふるさとづくりを目指す。
緑のカーテン (15,000)	本郷児童館にゴーヤやスナップエンドウを植栽し、子ども達に植物を育てる楽しみや収穫の喜び、食感を学習してもらう。
本郷花いっぱい (180,000)	花いっぱいの本郷にするため、JA 宮崎中央花壇・豆田川などに花苗植えを実施する。

まつり本郷の交流 (940,000)	「まつり本郷」の中で、地域の活性化を図る。本郷十二支会と本郷自治会連合会の三者で協働することにより地域の繋がりを深め、ふるさとの祭りとして子ども達に引き継いでいく。まちづくり推進委員会のブースを設け活動のPRを行う。
本郷ふるさと再発見 (133,000)	本郷地区の文化や歴史景観をまとめた「ぶらり本郷探検マップ」と連動させたホームページの充実を図る。伝統文化にふれあう機会を設けるため、子どもかぐら体験を実施する。本郷地域内の小学生対象に本郷景観の絵や写真を広報誌にて募集する。
自然体験学習 (120,000)	本郷小学校生を対象とした山崎川の自然体験学習（ホタルの学習、水生生物や水質調査、景観教室、灯籠まつりの開催など）を年6回実施し、身近な河川の大切さや命の尊さを習んでもらう。
熱気球体験学習 (140,000)	国富小学校校庭で開催する。係留飛行による熱気球で、浮遊感体験と空から地域を眺めて感動してもらい、熱気球の仕組みフライトについて学習する。
ふれあい夢広場 (200,000)	子ども達の発表の場となるステージリース代を支援する。標語の優秀作品をポスターにし、学校や地域掲示板、地域事務所、公民館等に掲示する。
広報誌の発行 (1,169,000)	広報誌「きらり☆本郷」を発行し、地域内に本郷まちづくり推進委員会の事業をPRする。統合版は、本郷地域内の他団体の情報も掲載し、地域全体にポスティングを実施し、地域内に本郷まちづくりや他の団体の事業をPRする。
OA機器等 購入費等積立 (100,000)	現在使用中のOA機器、視聴覚機器、音響機器等の故障、破損により必要となる購入費用を積み立てる。
本郷地区拠点施設 事例視察 (220,000)	県内の事例を選定した上、バスに同乗し視察研修を実施する。先進地を視察し説明を聴くことにより、参加者の情報を享受することができ、本郷地域自治区地域協議会にて実現に向け協議している本郷モール設置の啓発となる。
本郷地区景観整備支援 (30,000)	本郷地域内で景観整備を努めている各種団体と、まちづくり推進委員会関係事業を共催して実施する。
まちづくり活動支援 (1,695,000)	車両のリース費用、事務局用パソコン、複合機のリース費用及びインクなどの補充用品・クラウド（データ）保守料などまちづくり活動全般に係る費用を負担する。